

# 家庭学習でぐんぐん力をのばそう

家庭学習 = 宿題 + 自主学習 です！

ここでは主に座学の仕方についてご説明しますが、リコーダーや鉄棒の練習、家庭科で学習した調理や裁縫の実践なども自主学習に含みます。どんどん取り組ませてください。



## 家庭学習をがんばると・・・

- 勉強する習慣が身に付き、授業がより分かるようになります
- 勉強する楽しさやがんばることの達成感を味わうことができます
- 有効な時間の使い方や、規則正しい生活ができるようになります

## 家庭学習を続けるポイントは・・・

- 毎日決めた時間に机に向かいましょう
- 少しでもいいので毎日続けましょう
- 問題をやったら、自分で（必要に応じて保護者の方が）採点して確認しましょう
- 友達のよいノートのまねをしてやってみましょう

## ご家庭で心がけてみてください

### ●早寝、早起き、朝ごはんを心がけましょう！

目安の睡眠時間〔低学年〕9時間半〔中学年〕9時間〔高学年〕8時間半

### ●あいさつを交わしましょう！

〔1.2.3年〕相手の目を見て明るく元気に！〔4.5.6年〕心をこめて相手より先に。

### ●静かな学習環境を作りましょう！

テレビや動画、ゲームは触れる時間を決めるようにしてください。

日頃からノーメディアを意識してください。

### ●ほめ言葉でやる気を促しましょう！

### ●読書の習慣をつけましょう！

低学年は、保護者の方がどんどん読み聞かせをしてください。

### ●外遊び、運動をさせましょう！

体力を向上させることで、学力も向上させられます。元気に遊ばせてください。



# 家庭学習を支えるために・・・

〔低学年〕 基本的な学習習慣作りのサポートをしましょう。

〔中学年〕 やる気を支え、学習習慣の定着を図りましょう。

〔高学年〕 自主性を伸ばし、見守り、励まし、任せましょう。

ノーマティア!



Q 〈やる気を引き出すためにはどうしたらよいですか？〉

A: できあがったものに目を通しましょう。がんばりを認めて励ましましょう。

取り組んだものは間違えたままにしないように見直し、時にはアドバイスをあげてください。ほめられることで、子どもは次への意欲をもちます。できたこと、やれたことをほめ、前向きな言葉をかけてください。

Q 〈学習用具（筆箱の中）は、どのようなものをそろえたらよいですか？〉

A: 学習に集中できるように、機能的でシンプルなデザインのものがよいです。

低学年のうち、保護者の方がお子さんと一緒に確認してください。

〔低学年〕		〔中学年〕		〔高学年〕	
けずった鉛筆 2B	5本	けずった鉛筆 B	5本	けずった鉛筆 B	5本
赤青鉛筆	1本	赤青鉛筆	1本	赤青鉛筆（ボールペン）	1本
消しゴム	1個	消しゴム	1個	消しゴム	1個
名前ペン【油性】	1本	名前ペン【油性】	1本	名前ペン【油性】	1本
定規（15cm位）	1本	定規（15cm位）	1本	定規（15cm位）	1本
下じき	1枚	下じき	1枚	下じき	1枚

## ☆今年度も、統一した宿題を出さない「自主学習の日」を継続します！☆

4月の音読・チャレンジカード		☆の日は、必ずやること。			
日付	曜日	読むところ	◎○△	自主学習内容	家の人
1	月				
2	火		☆		
3	水	☆			
4	木	☆			
5	金		☆		
6	土				

○いつ、どのくらい設定されるかは学年によります。その日はテスト勉強をしたり、苦手な分野や終わらなかった課題を学習したり、読書をしたりしてください。

○昨年度同様、自主学習の提出はノートに限りません。プリントや市販のワークをそのまま提出してもよいです。

○オンライン学習や実技系教科の練習も自主学習として認めるため、音読カードに自主学習内容を記入する欄を設けます（現物の提出を必須としません）。

音読 & 自主学習記録カードです。月に☆+15日以上（長期休みが入る月は10日以上）自主学習を行ったら、「○月賞」として音読カードにシールが貼られます。さらに、学期を通してシールがもらえた児童には「一学期賞」などの賞状が贈られます。